

研究課題名	持続陽圧呼吸療法（CPAP）遠隔モニタリング業務の導入と評価
実施責任者	所属・職名：臨床工学部 技師長
	氏名： 土井 厚
研究の概要	睡眠時無呼吸過眠症候群の治療として在宅で持続陽圧呼吸療法（以降CPAP）を受けている患者さんの使用状況を遠隔で病院からモニタリングする業務を 2022年9月から臨床工学部にて始めました。これによって、患者さんの使用状況にどのような変化が表れたかを調べ、今後の業務に活かします。
対象となる個人情報	CPAP中の使用状況、使用時間、上手にマスクをつけてるか、無呼吸数。また、患者さんの既往歴や種々の検査データを調べます。
実施の期間	西暦 2021年 10月 1日より
	西暦 2028年 10月 31日まで
研究対象	上記期間中に当院で睡眠時無呼吸過眠症候群に対して、在宅でCPAPを受けている患者さんが対象です。